

## 優勝目指しタスキつなぐ

### 室根一周駅伝競走大会

第50回室根一周駅伝競走大会は9月30日、津谷川からきらめきパークまでの7区間19.9kmの特設コースで行われました。

さわやかな秋晴れの下、中学生3チーム、一般6チームに加え、オープン参加として夏に室根合宿を行っている正則学園選抜、東京都選抜の2チームが出場し、健脚を競い合いました。

総合優勝の上折壁体育協会(1時間15分35秒)は7連覇を達成。中学生では室根中B(1時間20分11秒)、オープン参加では東京都選抜が1時間2分24秒の好タイムを記録しました。



力走する各チームの選手たち

from MURONE  
室根



外で食べるいものこ汁の味は格別。大人も子どももはしが込みます

## 青空の下、旬の味に舌鼓

### 磐井河原いものこ会

秋恒例の「磐井河原いものこ会」は、9月下旬から10月下旬にかけて行われました。3連休初日となる10月6日、会場の磐井河川公園には育児サークルやクラス行事の山目中学校3年PTAなど8組が訪れ、さわやかに晴れ渡った空の下、地場産の「にこにこ里いも」や曲がりねぎ「やわらか美人」がたっぷり入ったいものこ汁をみんなで作り、熱々の秋の味覚に舌鼓を打っていました。

同いものこ会は食材、調理器具が会場で販売、貸し出しされ、手ぶらで楽しめるとあって、期間中は多くの市民でにぎわいました。

from ICHINOSEKI  
一関

## 賢治の思想を現代に

### ゆかりの地で記念講演会

宮沢賢治が旧東北砕石工場技師として献身的に活躍した時期から今年で75周年。その記念講演会が10月10日、石と賢治のミュージアム・太陽と風の家で行われました。教育評論家の三上満さんが「野の人 宮沢賢治」、同ミュージアムの名誉館長で賢治研究者の斎藤文一さんが「愛と小さないのちの人・賢治のテクノボー」と題してそれぞれ講演し、市内を中心に訪れた約70人の賢治ファンが熱心に聴講しました。

二人の賢治研究者の講演を聴講した参加者は、農村の理想郷づくりに奔走した心豊かな賢治思想を今後引き継ぐ必要性を再認識しました。



賢治の精神を説く三上さん



自己ベストを目指してスタートした選手たち

## スポーツの秋に健脚競う

### 花泉マラソン大会「瀬古杯」

第18回花泉マラソン大会「瀬古杯」は10月8日、花泉中学校グラウンドを発着点に行われ、2・3・5・10kmの7部門に約900人が参加しました。城西大学駅伝部コーチの榎部静二さんをゲストランナーに迎え、午前10時、号砲を合図に選手は次々とスタート。沿道で待ち受けた家族から「頑張って」などと声援を受け、さわやかな秋風とともに大人から子どもまで快走しました。

10kmの部に出場した榎部さんは「アップダウンがあっけつかったけれど沿道には応援の人たちがいて楽しく走れました」と笑顔で語り、スポーツの秋にふさわしい大会に花を添えました。

from HANAIZUMI  
花泉



ドライフラワーでのリース作りに挑戦する小学生

from SENMAYA  
千厩

## やっぱり真剣勝負です!

### 川崎町民体育祭

さわやかな運動会日和となった9月30日、町内26自治会対抗による恒例の川崎町民体育祭が川崎運動広場で行われ、熱戦が繰り広げられました。

競技は徒競走やチャンスレースなど11種目。中でも、二人1組で一人が足元のカンをはね上げ、もう一人が背負ったカゴに空き缶を入れる「クリーン作戦」では、選手も観客も空き缶の行方に目が釘付け。最後の「川の駅ジャンボリレー」では、声援を背に受けた選手たちが健脚ぶりを遺憾なく発揮しました。

幼児から高齢者まで参加し、終始和やかに地域の親睦を深めた1日となりました。



入るかな?「クリーン作戦」は息を合わせて

from KAWASAKI  
川崎

# まちのトピックス

地域で開催されたイベントや身近なできごとを紹介します

in Ichinoseki

## 心通う手作りのまつり

### 清田フラワーフェスティバル

清田フラワーフェスティバル(実行委員会主催)は10月14日、清田テニスコートで開催されました。

現在工事が進められている国道284号清田地区道路改築事業の中で計画されている仮称「花の駅」での産直施設開設に向け、地区内の機運の盛り上げと意識の高揚を図るため開かれたこのフェスティバル。地区の人たちが育てた野菜や花などの即売コーナー、新米おにぎりや花宝だんごなどが飲食できるコーナーなど、趣向を凝らしたイベントに、訪れた大勢の来客は、心のぬくもりを感じながら楽しんでいました。



各学校の代表選手が全力でゴールを目指しました

## 自己の限界に挑む

### 大東地区小学校陸上記録会

第41回大東地区小学校陸上記録会は9月20日、興田小を会場に催され、猿沢、興田、摺沢、大原、渋民、内野、曾慶の7校が参加しました。

当日は晴天に恵まれ、開会式では内野小学校6年生の菊池悠介君が出場児童を代表して力強く宣誓。父母や友達らが声援を送る中、各種目とも練習の成果を発揮し、最後まで全力で挑みました。大会の最後を飾る400mリレー競技では、男子、女子ともに抜きつ抜かれつの好レースが展開され、男子は摺沢小が、女子は大原小がそれぞれ優勝しました。

from DAITO  
大東

from KAWASAKI  
川崎